

Morningstar® ワイド・モート・フォーカス株式指数SM

詳細はこちらから

Morningstar Indexesがご提供する
広範なソリューション
indexes.morningstar.com

お問い合わせ先

indexes@morningstar.com

「Morningstarワイド・モート・フォーカス株式指数」は、Morningstarの株式アナリストの将来を見据えた洞察によって形成され、耐久性のある競争優位性を有し、バリュエーションが魅力的な株式へのエクスポージャーを提供するよう設計されています。当指数は、親指数の構成銘柄の中でバリュエーションが最も魅力的な水準にある銘柄であれば、伝統的なスタイル分類にとらわれることなく、選択することができます。このユニークな手法は、ファンダメンタルに関する洞察と客観的な基準によるポートフォリオの構築を融合することで、一貫性と投資可能性を高めています。

Morningstar株式リサーチ

Morningstarの株式アナリストは、企業の競争上の地位の高さとその耐久性を示す「Morningstar® エコノミック・モート・レーティングTM」を個別企業に付与しています。また、アナリストは、自身の深い知見と将来の成長に対する予想を織り込んだ3段階の割引キャッシュフローモデルに基づき、企業の適正価値推計値を算出します。この将来を見据えたバリュエーション評価は、株価収益率のような多くの伝統的なバリュエーション指標では捉えにくい、長期的なキャッシュフローの予測を反映しています。

エコノミック・モートとは何か

エコノミック・モート（経済上の濠）とは、企業が競合他社を寄せ付けず、長期にわたって経済的利益を生み出すことを可能にする、耐久性のある競争優位性を意味します。Morningstarの株式リサーチ・チームは、投資家がエコノミック・モートを持つ企業を容易に特定できるよう、「広い(wide)」、「狭い(narrow)」、「なし(none)」の3つのエコノミック・モート・レーティングのうちの1つを企業に付与しています。企業が「広い(wide)」モート・レーティングを獲得するには2つの主要な基準を満たす必要があります。1) 少なくとも今後20年間にわたり加重平均資本コストを上回る投下資本利益率をもたらす可能性が高いこと、2) 次のエコノミック・モートの源泉のうち

1つを持っていることです。これらはそれぞれ、構造的な競争優位性の原動力となります。

- **ネットワーク効果** ネットワークが拡大することで、新規ユーザーと既存ユーザーにとってネットワークの価値(効用)が高まる場合に働きます。
- **コスト優位性** 生産単価が低いおかげで、企業は競争相手と同じ価格で販売してもなお、経済的利益を享受することができます。
- **効率的な規模** ある企業が規模の限られた市場で製品やサービスを提供する場合、特に市場参入コストが高いと、新たな競争相手はその市場に参入するインセンティブがなくなるかもしれません。新たな参入により、全ての市場参加者のリターンが資本コストを大きく下回ることになるからです。
- **無形資産** ブランド、特許、規制当局のライセンスは企業を競争から守り、かつ/または高い価格決定力をもたらします。
- **スイッチング・コスト** ある生産者/プロバイダから別の生産者/プロバイダに乗り換えるために顧客が被る時間的・金銭的コストです。

ポートフォリオの構築

「Morningstar ワイド・モート・フォーカス株式指数」の構成銘柄は、米国株式市場で投資可能な株式の時価総額の97%を占める「Morningstar 米国株式指数」の構成銘柄の中から選択されます。指数組入れ銘柄として適格とみなされるには、親指数の構成銘柄のうち、Morningstarのアナリストによって適正価値推計値が算出され、「広い(wide)」エコノミック・モート・レーティングが付与されている必要があります。

適格銘柄を浮動株調整後時価総額の大きい順に並べ、下位3%内にある銘柄を除外します。そして、残った銘柄を評価時点の株価/適正価値推計値の比率で順位付けします。最も低い適正価値推計値倍率で取引されている銘柄から、あらかじめ決められた目標構成銘柄数(40)に達するまで選択します。

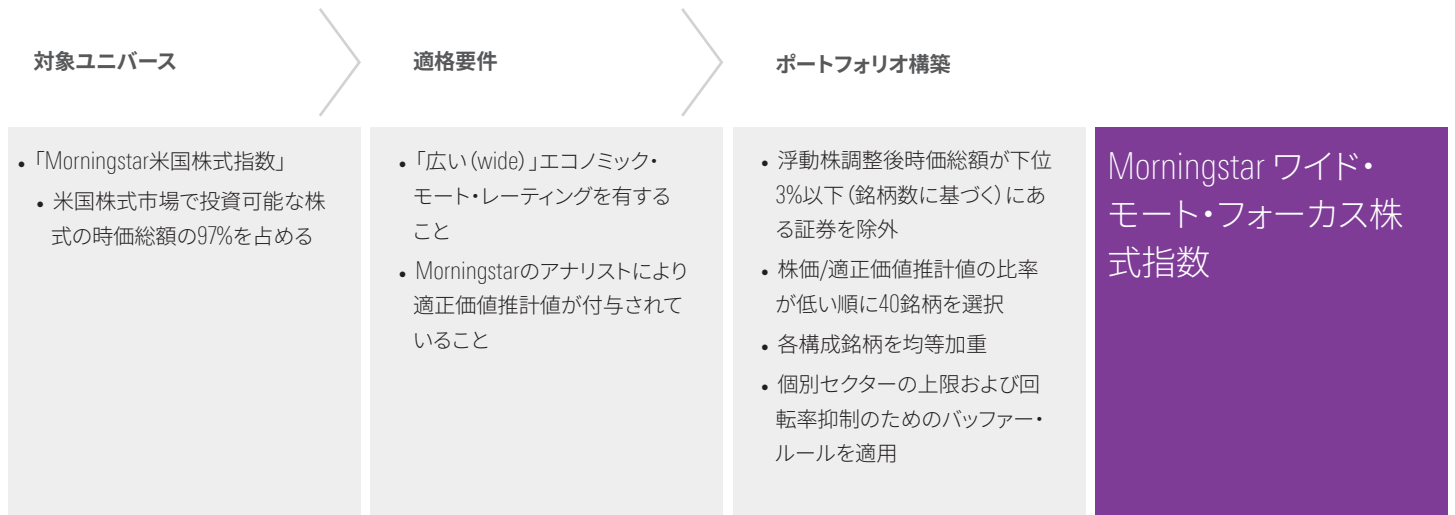
このとき、既存の指数構成銘柄が優先されるようバッファールールが適用されます。「Morningstar ワイド・モート・フォーカス株式指数」は、2つのサポートフォリオで構成され、各サポートフォリオ内の株式は均等加重されますが、セクターの配分割合の制約を受けます。

構成銘柄の入れ替え

「Morningstar ワイド・モート・フォーカス株式指数」の各サポートフォリオは半年ごとに、互いに1四半期ずらしたタイミングで構成銘柄の入れ替えを行います。この結果、指数の構成銘柄の半分が四半期ごとに入れ替わることになります。

これにより、半年に一度入れ替えを行う従来の手法に比べ高い頻度で割安な株式を組入れることができます。さらに、この手法によって、回転率は代替的な構成銘柄入れ替え手法に比べおよそ50%低くなります。しかし、このような時期をずらした銘柄入替スケジュールの結果として、全体の構成銘柄数が目標構成銘柄数から乖離する場合があります。さらに、全体ポートフォリオにおける構成銘柄の配分割合が必ずしも均等でない場合があります。なお、2つのサポートフォリオの配分割合は、毎年12月と6月に指数のポートフォリオ全体において均等な配分に戻るようリバランスされます。

構築プロセス



Morningstar Indexesについて

Morningstar Indexesは、進化し続ける投資家の皆様のニーズに対応し、最先端の商品やサービスで投資家の皆様を支援するために設立されました。透明性が確保され、投資家に焦点を当てたデータとリサーチのリーダー的存在として我々が築いてきた豊富な経験を活かし、主要な資産クラス、スタイル、投資戦略の選択の幅を広げ、個人投資家、機関投資家、ウェルスマネージャー、アドバイザーの皆様が、それぞれの目的に合う投資機会を見いだせるよう独自の手段を備えています。伝統的指数や独自のIPを活用した指数から、インデックスの設計、算出、配信サービスまで、当社のソリューションは、投資家自身と同じくらい多様な投資環境に及びます。さらなる情報についてはindexes.morningstar.comをご覧ください。

この資料は英語で作成された資料の翻訳版です。日本語版と英語版との間で相違がある場合は英語版をご参照ください。英語版は[こちら](#)に掲載されています。© 2024 Morningstar, Inc. All Rights Reserved. 本レポートの全ての著作権はモーニングスターに帰属します。モーニングスターから事前の書面による承諾がない限り、当資料の一部あるいは全ての複製ならびに再配布等の使用はできません。また、損害賠償、著作権法の罰則の対象となります。

本レポートに記載されている情報、データ、分析、意見は、(1)モーニングスターの機密情報ならびに専有情報が含まれます、(2)コピーならびに再配布はできません、(3)作成日時点の情報です、(4)予告なしに変更することがあります、(5)モーニングスターによる投資助言ではありません、(6)情報提供のみを目的としたものです、(7)銘柄の売買を推奨するものではありません、(8)情報の正確性、完全性や適時性を保証するものではありません。モーニングスターは、法律により定められている場合を除き、本レポートの情報、データ、分析、意見を利用して行いたいかなる投資の判断、損失、損害に責任は負いません。

当資料にある指数はそれ自体運用商品ではなく、直接投資することはできません。過去のパフォーマンスは将来のリターンを保証するものではありません。本レポートは営業用資料ではありません。投資を行う際は、目録見書や他の開示情報をご確認ください。Morningstarの商号、ロゴはMorningstar, Inc.の登録商標です。